

ごみを知って、見て、減らそう

家族で取り組む ごみの減量

皆さんは家庭から出るごみの量を意識していますか？
もえるごみの量は、コロナ禍の影響もあり増加傾向にあります。また、プラスチックごみに関しては、日本の廃棄量は世界ワースト2位*です。

ごみの減量は、資源の消費を減らし環境への負荷を減らすことにつながります。家族で意識してみましょう。

例えば、各家庭に配られている情報誌「Link」。読み終わったらこれはごみ？それとも資源？

* 2018年 UNEP (国連環境計画) 報告書より



読んだら、誰かに教えてあげよう。ごみ知識。
図書館で借りられる **ごみに関する本**



「地球が危ない! プラスチックごみ」
幸運社編 汐文社
そのほとんどが半永久的に消えないごみとなるプラスチック。その現実や使い方を写真や図を交えてやさしく解説。(全3巻)



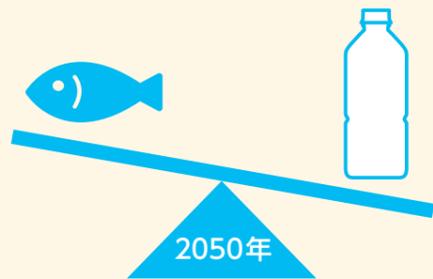
「新カドタ式 生ごみでカンタン土づくり」
門田幸代著
家庭から出る生ごみを使って、誰でも簡単に花や野菜がよく育つ土をつくる手順を写真やイラストで分かりやすく紹介。



「ごみ育 日本一楽しいごみ分別の本」
滝沢秀一著 太田出版
使い終わったカイロは何ごみ? ごみの分別やごみとのつき合い方を難易度順にやさしく紹介。「ごみ育」始めてみましょう!

知る 家族でごみクイズにチャレンジ! 世界のごみ問題

Q. 海中の魚よりプラスチックごみが多くなるってホント?



A. ホント

海洋に流出しているプラスチックごみは、世界全体で少なくとも年間800万トン。この量はジャンボジェット5万機分、スカイツリー222基分になります。このペースで流出し続けると2050年には海中の魚よりプラスチックごみの量が上回る計算です。



日本のごみ事情

Q. 日本のごみ1年間の家庭ごみの量は東京ドーム何杯分?



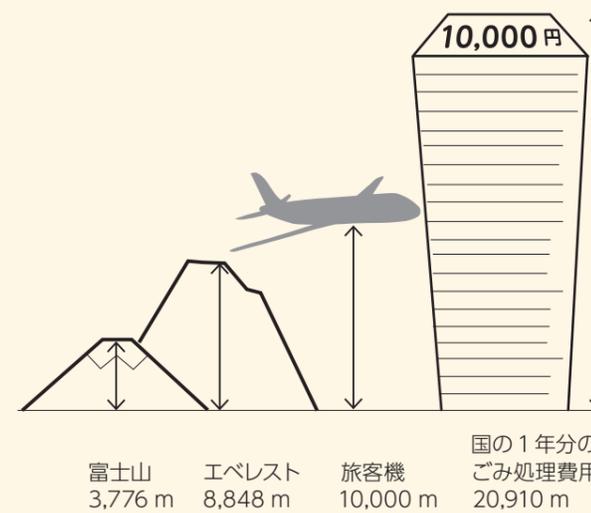
A. 115杯分

2020年3月に発表された、2018年度の家庭ごみの総排出量は年間4,272万トン。

1人1日当たりのごみの排出量は918g(牛乳パック約1本分)です。



Q. 全国のごみ1年間の処理費用はいくら?

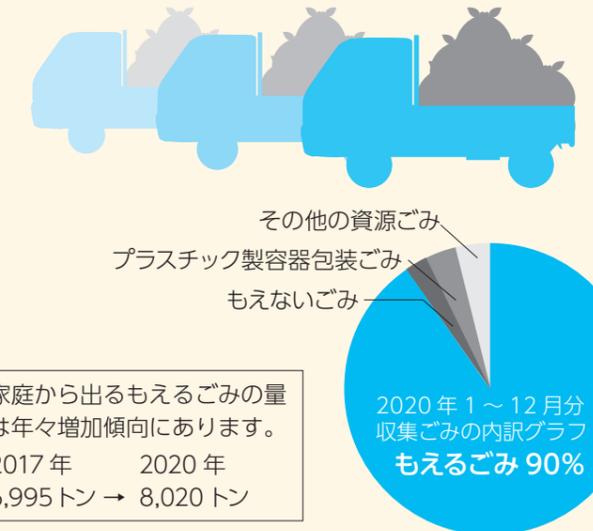


A. 2兆910億円

全国のごみ1年間の処理費用は2兆910億円。一万円札を積み上げると高さが20,910mになります。

市のごみの現状

Q. 日に焼却するごみの量は軽トラック何台分?



A. 114台分

市が1日に焼却処分するもえるごみは40トン。軽トラック114台分の積載量になります。1トンのごみを燃やすのにかかる費用は約2万5千円。他のごみ処理費用を合わせると年間約3億円が使われています。

＜あじさいクリーンセンターでのごみ処理方法＞

もえるごみ (青色のごみ袋)

- ①ごみピットに溜める
- ②ごみクレーンで焼却炉へ投入する
- ③ 850～950℃の高温で焼却する
- ④できた灰は太平洋セメントに運び、セメントの原料としてリサイクルする



クレーンは1回で1トンのごみを運ぶんだって



小窓からのぞくだけですごく熱い!

プラスチック製容器包装ごみ (黄色のごみ袋)

- ①作業員の手で再分別する
- ②機械で圧縮しリサイクルする



汚れた物はリサイクルできません。きれいにしてから指定のごみ袋へ入れて

もえないごみ

- ①手選別で、大きな鉄くずやスプレー缶などを取り除く
- ②鉄・アルミを機械で回収し、圧縮してリサイクルする
- ③陶磁器やガラスは粉碎し埋め立てる



缶がペしゃんこだ!

分 別出来ていないごみが年々増えていきます。プラスチック製容器包装ごみの分別は、手作業で行っています。作業で、石など危険な物の混入で、作業員がけがをすることもあります。正しいごみの分別をお願いします。

4月1日から、員弁町のもえるごみともえないごみもあじさいクリーンセンターで処理します。ごみの量が増えれば、焼却施設に負担がかかります。故障の原因にもなります。

皆さんも、私たちと一緒にごみに関心を持って、ごみの減量につなげていきましょう。

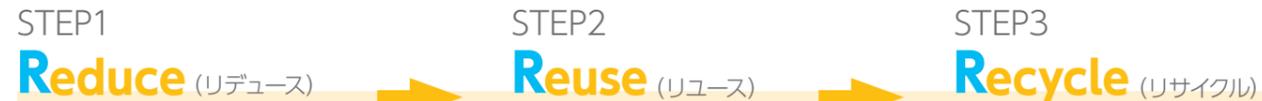


ごみの分別に迷ったら
「ごみの出し方ハンドブック」を使って調べよう!

ごみの出し方ハンドブックP16～のごみ品目一覧表を使って、検索してみよう。ハンドブックの裏面には「いなべごみ分別アプリ」の機能を掲載。アプリでの検索もできます。
 ※新しい「ごみの出し方ハンドブック」は今月の自治会配布で届けています。



いなべごみ分別アプリ QRコード



STEP1 Reduce (リデュース)
 ごみになる物を減らす

- ・ご飯を残さず食べる
- ・エコバッグを活用する
- ・こわれたものは直して使う

やってみよう! STEP1
Reduce (リデュース)
食品ロスを減らそう

日本の食品ロス量は年間612万トン。国民1人当たりでは1日132g、1年間で48kgになります。世界では食料生産量の3分の1にあたる約13億トンの食料が毎年廃棄されています。



国民1人が、毎日お茶碗1杯分のご飯を捨てていることになるよ!



本当は食べられたのに...

食品ロスとは、本来食べられる食品が捨てられてしまうことです。

やってみよう

＜買い物するとき＞

- 食材は使い切れる分だけ買う
- すぐ使うものは、商品棚手前にある期限の近いものを選ぶ

＜調理するとき＞

- 古い食材から優先的に使う
- 残ったおかずや食材を新しい料理の材料に使う

＜保存するとき＞

- 正しい保存方法で食材を長持ちさせる
- 冷蔵庫の食材を整理して、使い忘れを防止

食品ロス0%! 生ごみを活かす

市民活動団体の「つちっこの会」では、家庭から出た生ごみを堆肥にし、ごみの減量化と地球温暖化防止につながる活動をしています。

生ごみの持ち込みだけの参加もできます。興味がある人は一度、事務局へ問い合わせてみてください。



生ごみと牛と鶏のフン、もみがら、米ぬか、落葉、発酵液などを混ぜ合わせる。



毎週1回くり返し、発酵を進める。発酵温度は70～80℃くらいになる。

会長の長田さんは「環境問題へもっと関心を持ってほしい。生ごみをもえるごみで出して焼却すると、二酸化炭素が増えて地球の温暖化が進み、悪循環を繰り返すことになる。燃やさずに堆肥にして土に戻せば、その土で栄養豊富な作物が育つ。人間は自然界の循環の中で生きていることを知ってほしい」と話してくれました。

どんな選択が、自分にとって地球にとっても優しいか、意識することが大切ですね。

〈つちっこの会〉
 活動場所 大安堆肥センター
 TEL:74-2478 (事務局 奥岡)





家族でやってみようリデュース、リユース、リサイクル

3R(スリーアール)を意識して、ごみを減らそう!

やってみよう! STEP2 Reuse (リユース) フリーマーケットを利用しよう

まだ使える衣類、家具、電化製品などをごみとして出していないですか?

自分では使わなくなった物でも、必要としている人に譲ったり、フリーマーケットやリサイクルショップを利用したりしてリユースしてみましよう。

リユースの場を提供

想いを伝える・心をつなぐ

はあとふるリユース活動

「着られなくなった子どもの服を誰かに着てもらいたい」「誰かに譲ってもらいたい」といったママの想いを大切に、子ども服やベビー用品などのリユースを通して、物を大切にすることを提供している活動をしています。

次回開催日 6月25日(金)、26日(土)
時間 10:00~15:00
場所 旧中里小学校 2階視聴覚室
NPO法人こどもぱれっと
TEL:72-8005



提供できる人と、必要な人をつなぐ

ヒト・モノマッチングサイト

市民活動センターはホームページに「ヒト・モノマッチングサイト」を開設。「使わないけど捨てるのはもったいないから、誰かに使ってほしい」という皆さんの好意をつなぎます。提供できる物にはベビーカー、マッサージチェアなどたくさんあります。

提供内容は市民活動センター内でも掲示します。

いなべ市市民活動センター「ヒト・モノマッチングサイト」
TEL:74-5806



「ヒト・モノマッチングサイト」利用者の声

放課後子ども教室ほくせいは、(株)デンソーから玉入れ競技用セット、囲碁セット、将棋セット、書道セットを譲り受けました。

ほくせいの小川さんは「子どもたちが教室で使えるものがないか探していた。将棋は駒だけを無くしたりするのでこのサイトで見つけることができてありがたい」と話しました。



やってみよう! STEP3 Recycle (リサイクル) 紙ごみを分別しよう

市のもえるごみの内、40%が紙類です。紙ごみの中には古紙としてリサイクルできるものが多く含まれています。資源ごみに回すことでごみを減らせます。

また、古紙を1トンリサイクルすると、約20本の木材の使用を抑えることができ、環境保護にもつながります。

紙ごみは分別して、近くの粗大ごみ場やリサイクルセンター、または資源回収ステーション(かみっこ広場など)へ持ち込みましよう。



かみっこ広場

Q.リサイクルできる紙類はどれでしょう?

- ①段ボール
- ②ティッシュ、お菓子などの箱
- ③新聞紙



- ④封筒、手提げの紙袋
- ⑤包装紙
- ⑥雑誌、カタログ、ノート



A.①~⑥全部

全てリサイクルできます。リサイクルされた古紙はトイレトーパーや新聞、段ボールなどに再生利用します。

【出せない紙類】香りの付いた紙、汚れた紙、油紙、感熱紙、写真、シール、銀紙

リサイクル材 100%でできた「リプラウッド」を製造

員弁町東一色にある(株)アイテクノスでは、廃プラスチック再生原材料を使い、木材に代わる角材やパネルを製造。製品は公園や駅のベンチ、住居のデッキや外壁材として使われ、森林伐採の抑制やプラスチックのリサイクルに貢献しています。

環境に配慮した時代がくると考え、平成19年に知識ゼロから再生プラスチック事業を立ち上げました。廃プラスチック100%のパネルの製造は全国で唯一ここだけ。値段が木材の5倍近くすることもあり、販売当初は販路を見つけるまで苦労したそう。

社長の奥岡さんは「環境をまもり、限りある資源のリサイクルを推進するには、プラスチックなどを廃棄する事業者や、個人の意識を高めることが必要」と話しました。

(株)アイテクノス
TEL:74-4011

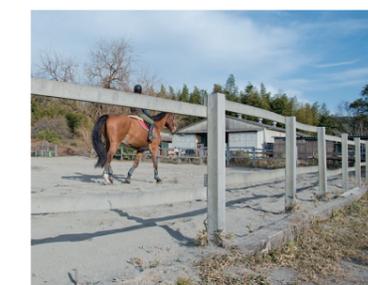


奥岡保二さん

<腐らず丈夫。水を吸わず衛生的>

リプラウッドは、のこぎりで切ったり穴をあけたりできるので、家庭でのDIYにも活用できます。

作製から10年近く経った椅子。屋外に置かれていても、ほとんど痛みがありません。



北勢町飯倉にある乗馬クラブ「北勢ライディングファーム」では馬場の柵に使用しています。

雨風にさらされても腐らない資材を探していたそう。また、木材のように馬がかじってしまう心配もありません。

※リプラウッドはホームページで1枚から購入可。

物を買うときや捨てる時、環境のことを少しでも意識してみましよう

読み終わったLinkは資源としてリサイクル!